

株式会社津軽エネベジ 高糖度トマト豊作祈願祭 開催のお知らせ

タケエイグループの農地所有適格法人「株式会社津軽エネベジ」(青森県平川市、以下「津軽エネベジ」)は、甘くておいしい高糖度トマトの安定的な収穫を願い、本日、「高糖度トマト豊作祈願祭」を執り行いました。



高糖度トマト豊作祈願祭 神事



農業ハウスの見学

津軽エネベジ並びに株式会社津軽バイオマスエナジー(タケエイグループ、木質バイオマス発電事業、2015年12月営業運転開始)の位置する津軽地域は、積雪荷重と温度管理の問題から冬期間の農業ハウスの経営が困難とされてきました。

一方、津軽バイオマスエナジー平川発電所の発電用タービンで使用した蒸気冷却用の排熱はこれまで廃棄されていましたが、タケエイグループでは、これを生かしてハウス内に温風を送り込めば、周年型農業経営が可能と判断しました。

津軽エネベジでは、2016年4月に同発電所の隣接農地(7,383㎡)を取得、今春2017年4月から6月にかけて、当地の約6割を使い、温室(19m×75m)2棟とパッキング施設を建設しました。



6月中旬、栽培ベッドを作り、苗(品種と株数:アイコ 7,800株・フルティカ 3,900株・オレンジ千果 3,900株)を定植しました。

トマトは順調に生育し、8月に入り色づき始め、ようやく収穫・出荷できるまで成長しました。



収穫した高糖度トマトは、今後、地元小売業を中心に、一部首都圏にも出荷する予定です。



株式会社津軽エネベジの概要

名称: 農地所有適格法人 株式会社津軽エネベジ
所在地: 青森県平川市中佐渡下石田 35 番地1
代表者: 奈良 進
設立: 2016年4月19日
事業内容: 農作物の生産及び販売
資本金: 10万円
株主: 株式会社タケエイ 23%
銀座農園株式会社 22%
地元個人営農者 55%

生産について:

- ・生産品目 高糖度トマト(周年栽培)
- ・生産方法 熱エネルギー及びICT技術を活用した養液栽培
- ・メリット 隣接するバイオマス発電所(株式会社津軽バイオマスエナジー)の熱エネルギーを活用することで、農業用ハウス内に温風を送り込み、冬場の暖房コストを年間数百万円節約
- ・施設面積 約 2,850 m²(間口 19m×長さ 75mの単棟ハウス 2 棟)
- ・想定収量 年間 25 トン

※当事業スキーム詳細等につきましては、2016年11月17日リリース『[農業ビジネスへの参入について](#)』等をご参照ください。

株式会社タケエイ

